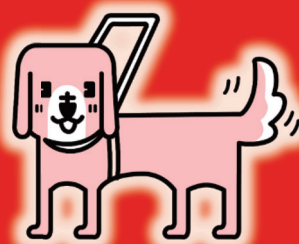


知っていますか？

ヘルプカード



ヘルプカードを提示されたり、カードを持っている方が困っている様子の時には、思いやりのある行動をお願いします。

あなたの支援が必要です。

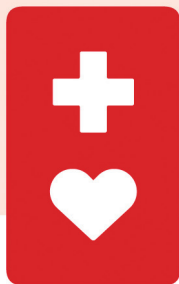
ヘルプカード



佐賀県障害者差別解消推進キャラクター 支える犬



佐賀県



私が手伝ってほしいこと

◆ヘルプカードは、援助や配慮を必要としていることが、外見からはわかりにくい方が携帯し、いざという時に周囲の人に手助けをお願いしやすくするためのカードです。

◆こんな人が持っています

○義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方、認知症の方など、外見から援助を必要としていることがわかりにくい方

○急な出来事に臨機応変な対応をするのが難しい方

○視覚や聴覚に障害があるため、状況の把握が難しい方 など

お問い合わせ

佐賀県 健康福祉部 障害福祉課 企画担当

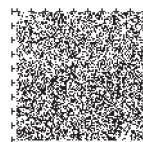
電話：0952-25-7401 FAX：0952-25-7302

メール：shougai Fukushi@pref.saga.lg.jp



佐賀県

<http://www.pref.saga.lg.jp/>



つかヘルプカードを使ってみよう

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード



佐賀県障害者差別解消
推進キャラクター 支える犬

佐賀県



私が手伝ってほしいこと

うらめん はいりよ てだす
裏面に配慮や手助けしてほしい
ことが自由に記載できます。

たと 例えば…

◆障害のある方

みがき 聞こえにくいので、手話または筆談で会話をお願いします
わかりやすい言葉でゆっくりと話してください

しんそう しょうがい
心臓に障害があり、疲れやすいです

◆難病や持病がある方など

ほっさ
発作があります / ○○アレルギーがあります

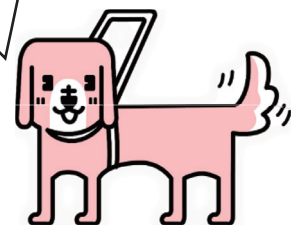
パニックになることがあります。その時は静かな場所に誘導をお願いします

◆高齢の方

にんちしょう
認知症があります。一人でいたり、道に迷っていたりしたら下記の電話番号に連絡してください。
(家族連絡先) ○○○-○○○○-○○○○

ふじゆう にかて びょうき びょうじょう いっしょ てだす
「不自由なこと、苦手なこと、病気や病状」と一緒に「手助けしてほしいこと」を書くと、より周囲の方が理解しやすくなります。

こじんじょうほう か ばあい
個人情報を書く場合は、カード
を使用するご本人やご家族など
で内容を十分検討してね。



けいたいほうほう 携帯方法



さいふ なか い
財布の中に入れる



パスケースに入れて、
かばんにつける

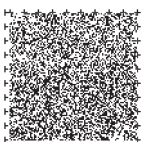


カードホルダーに入
れて首から下げる

ヘルプカードの交付場所

- しょうがいふくしか
・ 障害福祉課
- ほけんふくしじむしょ
・ 保健福祉事務所
- かくしまちまどぐち
・ 各市町窓口

などで交付しています。



また、佐賀県のホームページからダウンロードして印刷することもできます。

さがけん
佐賀県 ヘルプカード

検索

